

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和5年 4月7日

1 基本情報	事業名称		担当部署										
	契約事務費		部	総務部				係	契約係				
	[契約事務]		課	契約検査課				課長名	長瀬 正人				
	総合計画（輝きプラン）における位置づけ												
	基本施策		行財政運営 1. 行財政運営、行政改革					第五次基本計画	153 ページ				
	施策		行財政 ー 1 行財政運営、行政改革					複数施策	<input type="checkbox"/> あり				
	展開方向		1 <input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの質の向上と効果的・効率的な行財政運営の推進					重要施策	<input checked="" type="checkbox"/> 該当				
			2 <input type="checkbox"/> より一層の行政改革の推進					まち・ひと・しごと創生 総合戦略アクションプラン	ページ				
			3 <input type="checkbox"/> デジタル化の推進					実施計画	<input type="checkbox"/> 該当				
	事業種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せあり）										
	予算科目		会計	一般会計	款	2	項	1	目	6	事業番号	2	
	開始年度		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 不詳			行政報告書		63 ページ		新規・継続	継続		
	実施の根拠 (法令・要綱等)		地方自治法、地方自治法施行令、東大和市契約事務規則その他関係法令										
	2 事業概要 ・目的 ・活動 ・実績	事業概要		締結する売買、貸借、請負その他の契約について、公平な競争が確保されるよう、透明性の高い入札・契約を行う。									
対象：誰を、何を対象としているか					目的：対象をどのような状態にしたいのか								
市が締結する一定金額以上の契約					公正・公平で競争性があり、良好な履行の確保								
活動内容：どのような手段で行ったのか					活動実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか								
競争による契約する案件については、指名基準等に基づき適切に業者の選定等を行う。また、一者特命による案件については、その理由が適切なものか確認する。					市が締結する一定金額以上の契約について、適切な入札・契約を実施することができた。								
効果指標		減少を目指す指標	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度					
		年度目標値	件	0		0		0					
		効果実績値	件	464		487		525					
		目標値設定の考え方	途中解除のない円滑な契約履行を確保する。										
3 経費		事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	事業費（実績）		円	1,261,740		2,298,408		2,448,034					
	財源	一般財源	円	1,261,740		2,298,408		2,448,034					
		特定財源（国・都・他）	円										
		（うち受益者負担）	円										
	人件費 （目安）	所要人数（再任用以外）		人	3.0		3.0		2.5				
		所要人数（再任用）		人	0.0		0.0		0.0				
		職員人件費（再任用以外）		円	25,140,000		24,750,000		20,400,000				
職員人件費（再任用）		円											
事業費+人件費		円	26,401,740		27,048,408		22,848,034						
4 市民等の意見	令和4年度中に寄せられた市民・議会等の意見、市民・サービス利用者等の実態やその意識について												
	令和5年第1回定例会において、公契約条例に関する質問があった。												

5	市民協働の取組	取組手法：																								
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）																								
市民協働	令和5年度に向け、さらに適した協働の形態とするために 「考え」「気付いた」点																									
6	(1)効果指標(評価の視点：この1年間、事務事業を行ったことによる効果の変動はどうだったか)																									
	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	説明：おおむね例年通りの成果をあげることができた。																								
	(2)費用対効果(評価の視点：実施方法などを見直して、事業費や人件費を削減することができたか)																									
	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下	説明：事業費は、必要最小限の経費である。																								
	(3)指標の達成状況の評価																									
分析・評価	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">(2) 費用対効果</td> <td rowspan="2">成果ランク (評価)</td> <td rowspan="2">成果ランクの 説明と 方向性</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>向上</td> <td>維持</td> <td>低下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">効果指標</td> <td>向上</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>D</td> <td rowspan="3">E</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>C</td> <td>E</td> <td>G</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>F</td> <td>H</td> <td>I</td> </tr> </table>			(2) 費用対効果			成果ランク (評価)	成果ランクの 説明と 方向性	(1)	向上	維持	低下	効果指標	向上	A	B	D	E	維持	C	E	G	低下	F	H	I
		(2) 費用対効果			成果ランク (評価)	成果ランクの 説明と 方向性																				
(1)	向上	維持	低下																							
効果指標	向上	A	B	D	E																					
	維持	C	E	G																						
	低下	F	H	I																						
※ (1)の効果指標と(2)の費用対効果が交わったところが、G、Hのときは、縮小・休止を含めた要改革を検討し、Iのときは廃止を検討する。																										
(4)効率性評価(さらに費用対効果の向上を図るためにできることは何か。成果を下げずに事業費を削減できないか。)																										
<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地はない	説明：資格審査を電子調達の手続きのみとし、紙による入札参加資格の申請事務を廃止することで、事務の効率化を図ることができる。																									
(5)休止・廃止した場合の影響(評価の視点：第五次基本計画の施策を実現するための手段として考える。)																										
<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> 不可能	説明：施策の展開方向である「市民サービスの質の向上と効果的・効率的な行財政運営の推進」に寄与する事業である。より多くの市民から信頼される行財政運営の実現に向けて、今後も職員一人ひとりが、公平性・透明性を意識した契約事務に取り組む必要がある。																									
7	(1)令和4年度に課題とした内容(「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)																									
	総合評価方式の運用																									
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと																									
	総合評価方式の運用方法の確認																									
課題	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)																									
	総合評価方式の運用																									
8	(1)今後の取組(「6分析・評価 及び 7課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)																									
	<ul style="list-style-type: none"> 他自治体の運用状況の確認。 運用するに当たっての必要書類等の整理。 本格実施とする場合は、規則改正等の環境整備を行う。 																									
方向性																										

「令和4年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無・その他）

記入日 令和5年 4月5日

事業名称		担当部署									
検査事務費 [検査事務]		部	総務部			係	検査係				
		課	契約検査課			課長名	長瀬 正人				
総合計画（輝きプラン）における位置づけ											
基本施策		行財政運営 1. 行財政運営、行政改革				第五次基本計画	153 ページ				
1 基本情報	施策	行財政 — 1 行財政運営、行政改革				複数施策	<input type="checkbox"/> あり				
	展開方向	1 <input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの質の向上と効果的・効率的な行財政運営の推進		重要施策		<input checked="" type="checkbox"/> 該当					
		2 <input type="checkbox"/> より一層の行政改革の推進		実施計画		ページ					
		3 <input type="checkbox"/> デジタル化の推進		実施計画		<input checked="" type="checkbox"/> 該当					
	事業種別	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施が義務付けられているもの（上乘せなし） <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
予算科目	会計	一般会計	款	2	項	1	目	6	事業番号	4	
開始年度	年度		<input checked="" type="checkbox"/> 不詳		行政報告書	66 ページ		新規・継続	継続		
実施の根拠 (法令・要綱等)	東大和市検査事務規程、東大和市工事成績評定要綱										
2 事業概要・目的・活動・実績	事業概要	東大和市が締結した工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約に係る検査の実施について、厳正かつ適確な執行を図ることを目的として実施している。									
	対象：誰を、何を対象としているか	検査員の検査を要する契約				目的：対象をどのような状態にしたいのか					
	活動内容：どのような手段で行ったのか	契約図書に基づき出来形、品質、数量等が確保されているか確認する。				実績：事業を実施した結果「対象」にどのような変化があったか					
						契約に基づく一定品質の製品等が確保されている。					
3 経費	事業のコスト（実績）		単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	事業費（実績）		円	19,086		49,562		23,714			
	財源	一般財源	円	19,086		49,562		23,714			
		特定財源（国・都・他）	円	0		0		0			
		（うち受益者負担）	円	0		0		0			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	1.0		1.0		1.5			
		所要人数（再任用）	人	0.0		0.0		0.0			
		職員人件費（再任用以外）	円	8,380,000		8,250,000		12,240,000			
	職員人件費（再任用）	円	0		0		0				
	事業費+人件費	円	8,399,086		8,299,562		12,263,714				
4 課題	(1)令和4年度に課題とした内容（「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート 4課題を転記）										
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事検査において、軽微な指摘事項が散見される。 ・工事成績評定について、工種により評定点に差が見られる。 										
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や事務改善など、令和4年度に実施したこと										
	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の検査の指摘事項を取りまとめて、関係課へ通知した。 										
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> ・工事検査における指摘事項が減少して、優秀な工事が増加すること。 ・工事成績評定の工種による評定点の差が縮小し、各工種の評定点が同じ水準になること。 											
5 今後の方向性	(1)仕事の方向性、今後の取組 ※廃止したものを除く										
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事検査における指摘事項について、工事主管課へ周知し、受注者への指導の参考にしよう促す。 ・工事成績評定結果について、工種別に分析し、工事主管課へ情報提供する。 										
	(2)上記の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ※廃止したものを除く										
<ul style="list-style-type: none"> ・検査担当課、工事主管課、受注者が共通の認識を持ち、工事の品質確保に努めていくこと。 											